

製品名: リボソームタンパク質 L36 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17161**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	12kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL36
別名	RPL36; 60S ribosomal protein L36
遺伝子 ID	25873.0
SwissProt ID	Q9Y3U8
免疫原	抗血清はヒト RPL36 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

背景

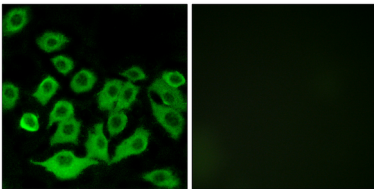
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L36E ファミリーに属し、細胞質に局在します。選択的スプライシングによって誘導される転写バリエーションが存在し、それらは同じタンパク質をコードしています。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理済み偽遺伝子がゲノム中に散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、注意：偽遺伝子の産物である可能性があります。類似性：リボソームタンパク質 L36e ファミリーに属します。

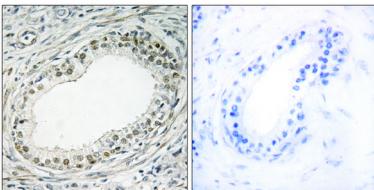
研究分野

リボソーム;

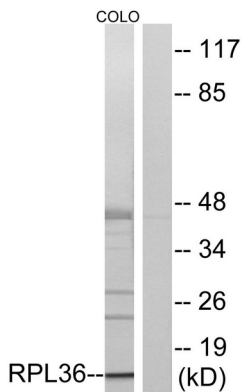
画像データ



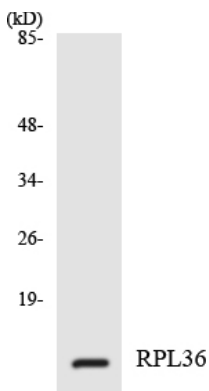
RPL36 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



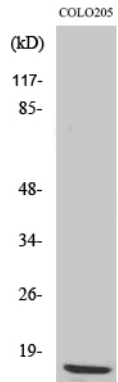
RPL36 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



RPL36 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



RPL36 抗体を使用した 293 細胞からの溶解物のウェスタンブロット分析。



リボソームタンパク質 L36 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。